

大津町史跡カルタ

<p><b>ろ</b> ろくぞは室町時代の ろくじぞう 六地藏 か死んない ろくじぞう (上陣内 六地藏)</p> 	<p><b>ゆ</b> ゆうめい こめ あと 有名な 米つぶ痕の どき しゅつど 土器出土 すずみず いせき (杉水 ワクド遺跡)</p> 	<p><b>ま</b> まれに見る トロトロ石器の おおいきり 大石組 また たらいせき (瀬田 瀬田裏遺跡)</p> 	<p><b>の</b> のうみん あまこ おど 農民の 雨乞い踊りで おおいきり 大笑い おおぼやし ま (大林 牛舞い)</p> 	<p><b>て</b> てんしょう いきき あと 天正の 戦の跡の くようとう 供養塔 や ごがわ すわじんじや (大津高枝 山伏塚)</p> 	<p><b>す</b> すわ すすいじんさま 諏訪山の 水神様の みや お宮さん や ごがわ すわじんじや (弥護川 諏訪神社)</p> 	<p><b>き</b> きやうど ほこ くじゅうぶん 郷土の誇り 国重文の だいていたく 大邸宅 しもじんない えとうけいじゅうたく (下陣内 江藤家住宅)</p> 	<p><b>あ</b> あそ おおづ こうし 阿蘇・大津 合志などへの みち 道しるべ ひらかわ ろくじぞう (平川 六地藏)</p> 
<p><b>わ</b> わ まち さいだいきいこ 我が町の 最大最古の むく たいぼく 棕の大木 かみまち てんじほり むく (上町 天神森の棕)</p> 	<p><b>よ</b> よこづね おおづ ほこ 横綱は 大津の誇り こうえもん 光右衛門 しもまち しらぬいこうえもん ひ (下町 不知火光右衛門の碑)</p> 	<p><b>み</b> みごと やよい どうか 見事なる 弥生の銅戈 しゅつとあと 出土跡 まき いわんやしきあと (真木 祝屋敷跡)</p> 	<p><b>は</b> はいづか ちぬい お 灰塚の 地名の起りの きねん 記念の碑 はいづか ごまだんせき (灰塚 護摩壇碑石)</p> 	<p><b>と</b> とのさま おおづしゆく 殿様の 大津宿での しゅつしよ 宿泊所 おおづ おおづおぢや (大津 大津御茶屋)</p> 	<p><b>せ</b> せんごく なんこうふらく 戦国の 難攻不落の めいじょう 名城跡 か死んない たまおかしじや (上陣内 玉岡城跡)</p> 	<p><b>く</b> くまもと にじゅう 熊本から 二十キロの りていじょう 里程標 おおづ こりきあと (大津 五里木跡)</p> 	<p><b>い</b> いわさか おと 岩坂の カンカン音する ごりんとう 五輪塔 いわさか ごりん とう (岩坂 五輪の塔)</p> 
<p><b>お</b> おにしえの まつ あと みにしえの 祭りの跡の いし れつ 石の列 やごがわ わたばるいせき (矢護川 無田原遺跡)</p> 	<p><b>ら</b> らく じゃやない やごやまぶし 楽じゃない 弥護山山伏 しゅげん 修行跡 やごやま むどうじあと (弥護山 無動寺跡)</p> 	<p><b>む</b> むかし おおづ うじがみ 昔から 大津の氏神 つつい つつい園 おおづ ひよしじんじや (大津 白吉神社)</p> 	<p><b>ひ</b> ひと うま あつ むかし 一人・馬を集めた昔の みち えき 道の駅 おおづ じんばしあと (大津 人馬所跡)</p> 	<p><b>な</b> なんごう おおづ むす 南郷と大津を結ぶ いっほんち 一本道 ほかまき なんごうかん (外牧 南郷往還)</p> 	<p><b>そ</b> その道は 命をつなぐ みち いのち いのち 命の道 すずみず ひらかわ ごぜんおうかん (杉水～平川 御前往還)</p> 	<p><b>け</b> けんらん けいもひつ 絢爛豪華 今も引き継ぐ うめ はな うめ 梅の花 おおづ うめ ぞうか (大津 梅の造花)</p> 	<p><b>う</b> うし うま いのちまもる 牛・馬の命を守る かんのんさま 観音様 やごがわ えんまんじ (矢護川 円満寺)</p> 
<p><b>ゑ</b> ゑんやこらと とうげ のぼ ゑんやこらと 峠を登れば め ごとく 眼に五岳 ふたえ とうげ (二重の峠)</p> 	<p><b>り</b> りっぱ ていやく くにとうろく 立派な邸宅 国登録の ぶんかざい 文化財 もり おかちほけいじゅうたく (森 岡本家住宅)</p> 	<p><b>め</b> めがねがた うわいで 眼鏡型 上井手まいで けんざい まだ健在 おおづ おかちほけいじゅうたく (大林・大津・室の眼鏡橋)</p> 	<p><b>ふ</b> ふるほか なら すがた 古墓の 並ぶ姿は さいこうじ 西光寺 すずみず さいこうじ (杉水 西光寺)</p> 	<p><b>に</b> にほんいち とかい ちか 日本一 都会に近い げんしりん 原始林 ほかまき きたむすしんしりん (外牧 北向谷原始林)</p> 	<p><b>た</b> た がわ こうせいせ たんぼ川 洪水防ぎの ち え あと 知恵の跡 おおづ たんぼう はき (大津 丹防の吐)</p> 	<p><b>こ</b> ひろば ばくふ ほん この広場 幕府や藩の こうほうじよ 広報所 おおづ こうさつばあと (大津 高札場跡)</p> 	<p><b>え</b> えどじだい おおづてなが 江戸時代 大津手永の やくしよあと 役所跡 おおづ てなががいしよ (大津 手永会所)</p> 
<p><b>を</b> をいなる てんげんし をいなる 鑑山神師の た れつ 建てし寺 しもじんない こうとくじあと (下陣内 光徳寺跡)</p> 	<p><b>る</b> ろおつ なり さまきこうし ルーツなり 佐々木合志の まりしてん 摩利支天 まき こうしやしきあと (真木 合志屋敷跡)</p> 	<p><b>も</b> もりむら じんないおうかん 森村は 陣内往還 ちゆうしんち 中心地 もり もりえききねんひ (森 森駅記念碑)</p> 	<p><b>へ</b> へいあん たま せんせつ 平安の 玉かずら伝説の みや お宮さん ひらかわ よどひじんじや (平川 淀姫神社)</p> 	<p><b>ぬ</b> ぬるぬるの ぬますいしえ ぬるぬるの 鱈の石絵馬 めずら 珍しい おおづ ねんじや いしえ ま (年彌神社の石絵馬)</p> 	<p><b>ち</b> ちつぽけな じょうきかんしや ちつぽけな 蒸気機関車 おおづ 大津まで むる けいびんつどういしやばあと (室 軽便鉄道停車場跡)</p> 	<p><b>さ</b> さんきん ぎょうれお 参勤の 行列通る しゅようじよ 主要道 たかのの せいしこうじよ (高尾野 清正公道)</p> 	<p><b>お</b> おおづまい いで 大津米この井手なしでは むらせんじよ 作れない また いで とりいれぢ (瀬田 井手の取入口)</p> 
<p><b>ん</b> んとお参り てあし しほごじん んとお参り 手足の守護神 あしてこうじん 足手荒神 むら にしづるか いじんじや (室 西鶴甲斐神社)</p> 	<p><b>れ</b> れきだいの ましの とお 歴代の藩主が通った 関所跡 むら おおづ すどぐちあと (室・大津の貫戸口跡)</p> 	<p><b>や</b> やごがわ さまきこうし 矢護川の 佐々木合志の きしよあと 居城跡 やごがわ くまんごくじよあと (矢護川 九万石城跡)</p> 	<p><b>ほ</b> ほさかわはん なだいなかくら 細川藩 七大御蔵の その一つ おおづ おくらあと (大津 御蔵跡)</p> 	<p><b>ね</b> ねんたい かき こだい 年代を 重ねた古代の さんふん 三墳墓 おおづ こみんぐん (大林 古墳群)</p> 	<p><b>つ</b> ついに来た げんこうし ついに来た 元寇知らせる かまくらしし 鎌倉使者 すずみず かまくらししあと (杉水 鎌倉屋敷跡)</p> 	<p><b>し</b> した しげに ひと おおづ 親しげに 一つの御堂に かみ ぼたけ 神・仏 うらまき いわとじんじや (内牧 岩戸神社)</p> 	<p><b>か</b> かんえい とさきづく 寛永の 塘町造りで むらせんじよ 室遷宮 むら としねじんじや (室 年彌神社)</p> 